

指定管理者管理運営状況（平成30年度～令和3年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R3年度	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会	平成30年4月1日から令和5年3月31日まで
R2年度		
R1年度		
H30年度		

成果情報	H30	R1	R2	R3	備考
利用可能日数(単位:日)	256	246	257	257	
年間利用人数(単位:人)	5,585	7,244	1,872	2,361	新型コロナウイルスの感染拡大による減
1日あたり利用人数(単位:人/日)	21.8	29.4	7.3	9.2	
年間収入(単位:円)	55,147,642	55,288,954	54,343,147	54,779,184	
1日あたり収入(単位:円/日)	215,420	224,752	211,452	213,149	

収入・支出実績 (単位:円)	H30	R1	R2	R3	備考
収入①	55,147,642	55,288,954	54,343,147	54,779,184	
施設利用収入	1,252,850	1,337,900	385,300	817,400	
指定管理料	53,888,000	53,924,000	53,957,000	53,957,000	
その他収入	6,792	27,054	847	4,784	
支出②	52,328,884	52,744,181	51,189,980	52,367,748	
人件費	38,579,562	29,310,999	31,913,961	36,580,103	
施設管理費	8,906,206	19,527,909	13,696,101	9,792,316	
事業費	4,843,116	3,905,273	5,579,918	5,995,329	
収支 ①-②	2,818,758	2,544,773	3,153,167	2,411,436	

モニタリング実施状況(令和3年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和4年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和3年7月、令和4年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	①研修等参加者へのアンケート調査、②所内設置のご意見箱(R4年2月)
実施内容	①研修等参加者へのアンケート調査、②所内設置のご意見箱
調査結果	①研修等参加者へのアンケート 福祉用具を活用したケアに関する展示会等で満足度やニーズ等を調査した。満足度では8割以上が概ね満足しているとの結果だった。ニーズでは、介護ロボット等のテクノロジーによるケアや腰痛予防対策への関心の高さがわかったため、展示会や研修のテーマに取り上げて実施した。 ②所内設置のご意見箱 初めての来所者からセンター入り口がわかりにくかったとのことのご意見があり、センター敷地内に5か所の誘導看板を設置した。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・介護保険で利用者に適合した福祉用具が容易にレンタルされるようになり、福祉用具の改造・製作については依頼が減少している。

・一方で、第3土曜日の開所が定着してきたこともあり、平日はお仕事をされている方や介護保険対象外の若い方等の来所相談が一定数みられる。

・介護現場の支援者に向けて、福祉用具の活用や身体の使い方に配慮した介護技術等「抱え上げない介護」を推進し、研修や技術指導等を行うとともに、抱え上げない介護推奨事業所を決定するなどしたところ、多くの研修参加希望者がある等、反響の高さが窺えた。

・技術の進展が早い分野ではあるが、今後も介護をする人・される人双方のニーズを把握しつつ、これまでの経験やネットワークを活かしながら、新たなニーズに対応したサービスを提供していく。